



新井 庫 議員

問 関東・東北豪雨時による町の被災状況は

答 人的被害はなかったが、農作物等での一部
の被害が発生した

問 9月にあった関東・東北豪雨による町の対応は。また、今後において地域防災計画、洪水ハザードマップの見直し、雨量計の設置、町道5号線及び幹線道路の嵩上げについてどのように考えているか。

町長 川妻浄水場施設の一部が冠水し、各所で多数の道路冠水や田畑の冠水によるそば等の農作物の被害も一部で発生した。

生活安全課長 町水防団本部員、各水防団員35名が交代で出勤し、利根川

また、近隣市町において、多くの家屋等で浸水被害が発生したことから、町において、もし利根川が決壊した場合を想定しますと、改めて災害対策の重要性を痛感している。町としては、今回の関東・東北豪雨を教訓として、地域防災計画の見直しを進めていく。

町長 川妻浄水場施設の一部が冠水し、各所で多数の道路冠水や田畑の冠水によるそば等の農作物の被害も一部で発生した。

生活安全課長 町水防団本部員、各水防団員35名が交代で出勤し、利根川



の堤防巡視をした。また、平成26年度に改定したハザードマップについて、道路通行不能箇所、避難箇所等を含め、今後見直しを進める。雨量計の設置については、今後検討

町長 川妻浄水場施設の一部が冠水し、各所で多数の道路冠水や田畑の冠水によるそば等の農作物の被害も一部で発生した。

生活安全課長 町水防団本部員、各水防団員35名が交代で出勤し、利根川

市建設課長 町内の道路冠水箇所は44か所、通行止の規制は26か所。町道5号線の嵩上げについては、一般河川五霞落川

町長 川妻浄水場施設の一部が冠水し、各所で多数の道路冠水や田畑の冠水によるそば等の農作物の被害も一部で発生した。

生活安全課長 町水防団本部員、各水防団員35名が交代で出勤し、利根川

の堤防にもなっており、所管する県関係機関との協議を進める。また、幹線町道については、周辺の土地利用等、現場の状況を含め検討していく。

町長 川妻浄水場施設の一部が冠水し、各所で多数の道路冠水や田畑の冠水によるそば等の農作物の被害も一部で発生した。

生活安全課長 町水防団本部員、各水防団員35名が交代で出勤し、利根川

問 都市計画道路(町道7号線)について できるだけ早期に整備したい

問 都市計画道路(町道7号線)の進捗状況は。また、現在進められている圏央道インター周辺開発とのアクセス道路として町民、地域住民も早期着工、完成を望んでいる。今後の進め方は。

年度は、中心線測量及び土質調査を進めており、平成28年以降に財政状況等を勘案しながら、道路及び交差点の予備設計、用地測量等を予定したい。また、工事の着工、完成時期については、関係機関等との調整を含め検討していく。

その他の質問 町道の維持管理補修について

都市建設課長 計画延長約2,630メートルのうち、約1,270メートルを利用している。未整備区間については、平成25〜26年度に地元説明会を開催し、平成26年12月に路線を決定した。今

年度は、中心線測量及び土質調査を進めており、平成28年以降に財政状況等を勘案しながら、道路及び交差点の予備設計、用地測量等を予定したい。また、工事の着工、完成時期については、関係機関等との調整を含め検討していく。

その他の質問 町道の維持管理補修について



舟渡橋手前から小手指方面へ向かう町道7号線